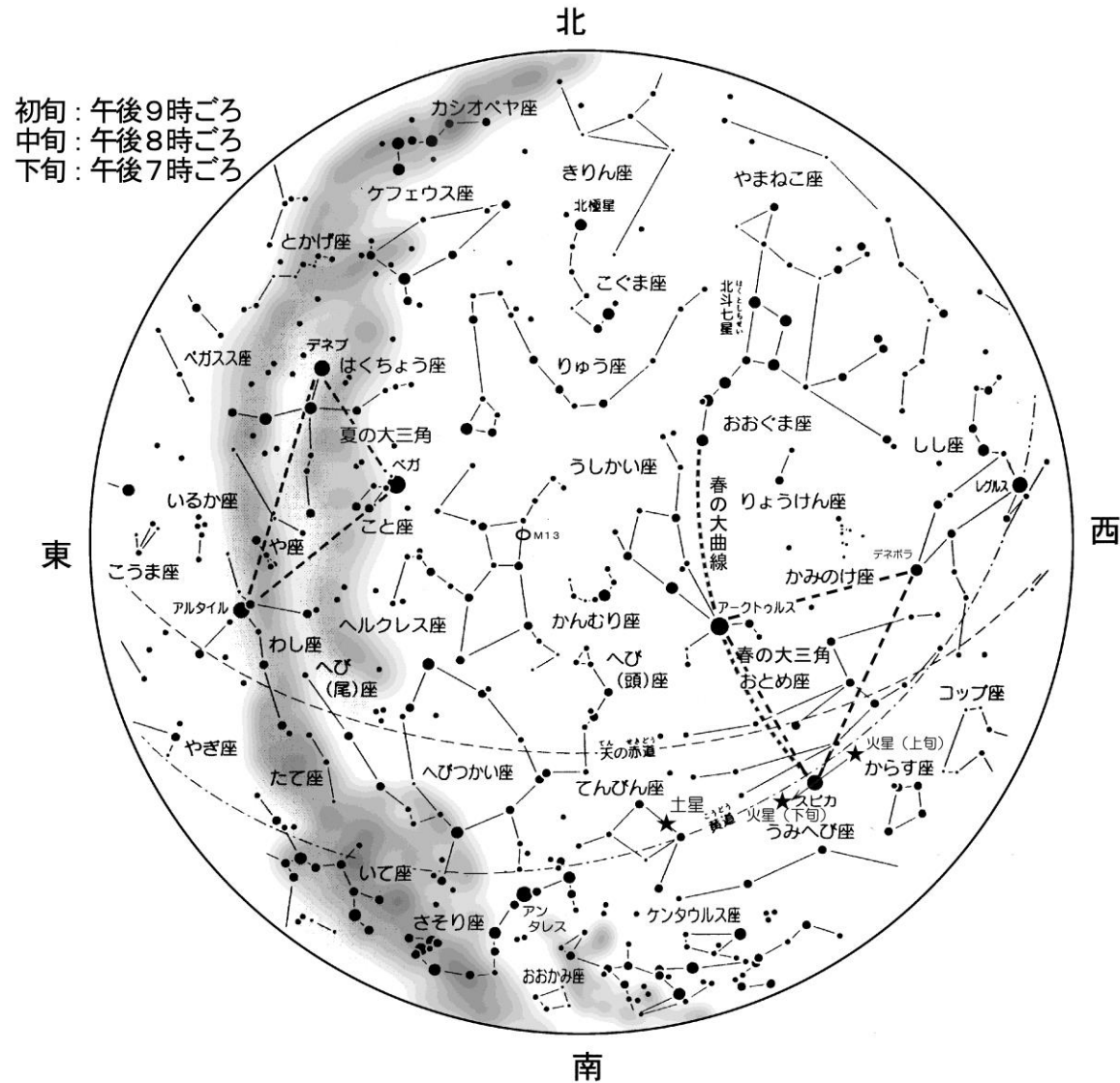


平成26年 7月の星空さんぽ☆ガイド

～ほしを眺めてみませんか～



★7月の星空案内

夏の星座さがしは、ちょうど頭の真上あたりに、ひときわ白く輝く星から始まります。この星は、こと座の1等星ベガ。七夕の話に登場する“織り姫星”です。では、“彦星”はというと、ベガからやや南東で輝く星が“彦星”、わし座の1等星アルタイルです。ベガから北東に目を移すと、はくちょう座の1等星デネブが輝いています。このデネブ、ベガ、アルタイルを結ぶと、“夏の大三角”ができ、夏の星座さがしのよい案内役となります。

また、南の空低いところに、ひときわ赤く輝いている星があります。その星がさそり座の1等星アンタレスです。“火星の敵”という意味です。さそり座は、アンタレスを含むアルファベットのSの字のような星の並びが目印になります。さそり座のとなりに6つの星でできるひしゃくの星の並び“南斗六星”が目印の星座はいて座です。このいて座付近で天の川を探すのがおすすめです。天の川は、星の集まり（天の川銀河）です。街明かりのない所で、ぼやっと雲のように見える天の川の観察に挑戦してみてもいいかもしれません。

< 現在見える惑星 >

- 水星(0.6等前後): ふたご座付近。中旬、夜明け前東の低空で観察しやすい。
(上旬や下旬は、観測に適さない。)
- 金星(-3.9等前後): おうし→ふたご座付近。夜明け前、東の空でひときわ明るく輝く。
- 火星(0.2等前後): おとめ座付近。21時頃、南西の空で赤っぽく輝く。
- 木星(-1.8等前後): ふたご→かに座付近。初旬、夕方西の低空で観察できる。
(25日が合のため、中下旬は観測に適さない)
- 土星(0.4等前後): てんびん座付近。21時頃、南南西の空で黄色っぽく輝く。

| 日 | 曜 | 天文現象 | 日 | 曜 | 天文現象 |
|----|---|--------------------|----|---|---------------------------------|
| 5 | 土 | ☾上弦 (20:59) | 22 | 火 | 夜明け前、東空にヒヤデス星団、細い月、明けの明星が並んで見える |
| 6 | 日 | 夕方、南の空で月と火星とスピカが並ぶ | 27 | 日 | ☉新月 (07:42) |
| 12 | 土 | ☾満月 (20:25) | 28 | 月 | みずがめ座δ(デルタ)南流星群極大の頃 |
| 19 | 土 | ☾下弦 (11:08) | 30 | 水 | やぎ座α(アルファ)流星群極大の頃 |